

取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。

本製品を取付け及び取扱う上で、いくつかの注意点がございます。

安全かつ快適にご使用になっていただくため、

取付け作業前に必ず本書を熟読し、部品を確認し理解した上で作業して下さい。

☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、ご遠慮なく速やかにご連絡ください。

☆販売店様へのお問い合わせ……この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

取付け及び取扱いについて

～ 正しくお使いいただくために ～



危険

- 定期的にボルトが緩んでいないか確認して下さい。もし、緩んでいた場合は増し締めを行ってください。
- 素手での作業は怪我の原因となります。必ず革手袋等で保護し、十分注意をして作業を行なってください。
- 取り付けが不完全ですと、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなりますので取り付けは確実に行ってください。
- もし万が一、本製品や取り付け部にキレツ、剥がれ等を確認した場合は、すぐに使用を中止してください。
- マフラー等が熱くなっている場合は火傷などの危険があります。必ず冷えてから作業を行ってください。
- 海水や道路凍結防止剤等、金属を強く腐食させる成分が付着した場合は、早めに水洗いをするなどお手入れをして下さい。
- サビ等に関するクレームはお受け出来ませんのでご了承下さい。



注意

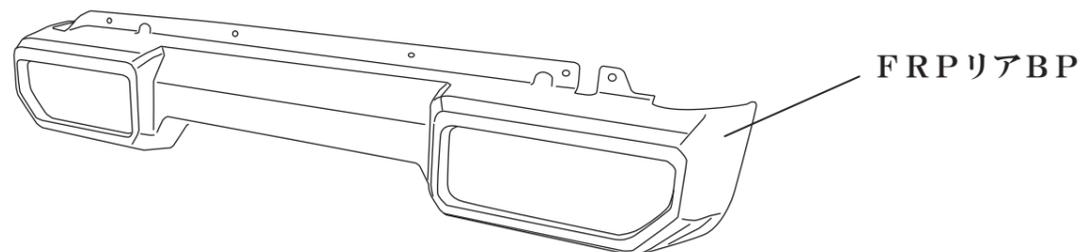
本製品の構成部品について

●取付説明書	×1	●6×12極低頭ボルト(SUS)	×2
●FRPリアBP	×1	●6平W (SUS)	×16
●キャップ (φ12.5)	×2	●6SW (SUS)	×16
●テール取付ステー(短) (SUS)	×4	●6ナット(SUS)	×6
●テール取付ステー(長) (SUS)	×2	●6フニロンナット	×4
●ロアステー(ナット付) (SUS)	×2	●M10×25六角ボルト(SUS)	×2
●6×25キャップボルト(SUS)	×4	●10平W (SUS)	×2
●6×10六角ボルト(SUS)	×6	●10SW (SUS)	×2
		●10フランジナット(セレート無) (SUS)	×2

テール取付ステー(短)

テール取付ステー(長)

ロアステー(ナット付)



FRPリアBP

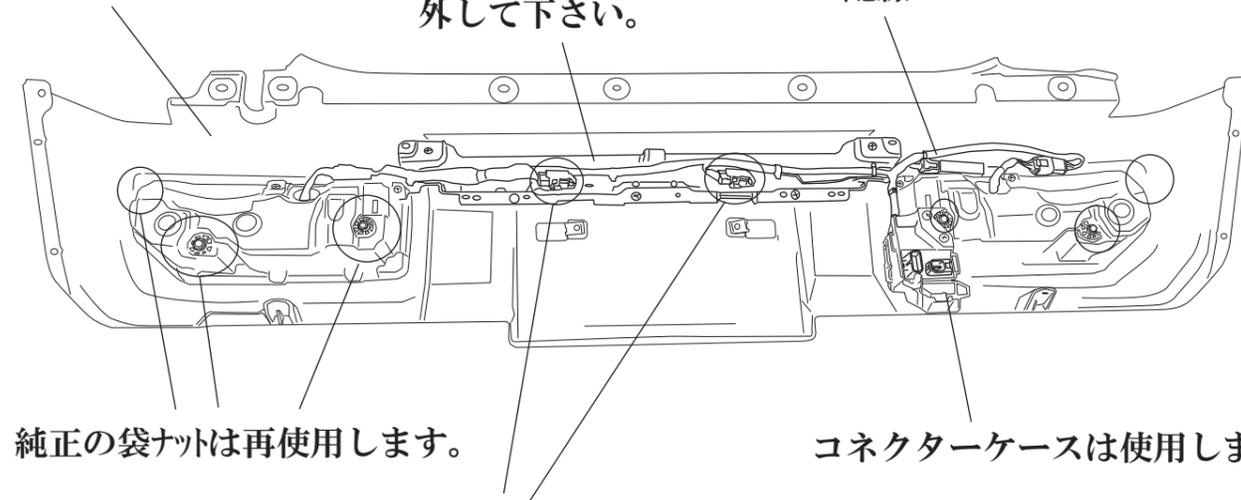
本製品の取付手順について

- 1 純正のリアバンパーを外して下さい。
(純正のボルト(上部、サイドを止めているボルト)と上部右側のクリップは再度使用します。)
- 2 純正リアバンパーから必要な部品を外して下さい。
 - 2-1 ライセンスランプのコネクターを外し、付属のキャップを被せて下さい。
 - 2-2 テールランプとカバー(左右)、配線を外して下さい。
 - 2-3 ブラケットから配線を外して下さい。

純正リアBP内側図

ブラケットから配線を外して下さい。

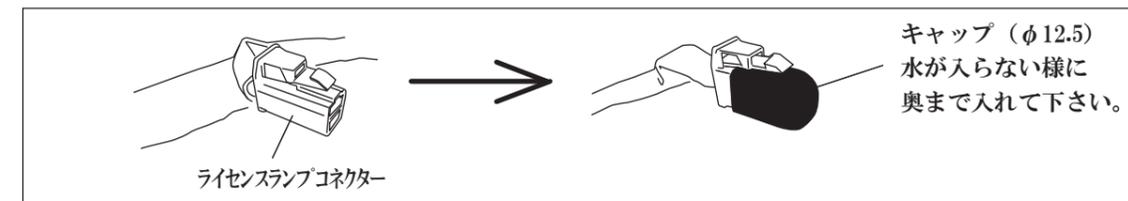
配線



純正の袋ナットは再使用します。

コネクターケースは使用しません

ライセンスランプのコネクターを外し、付属のキャップを被せて下さい。



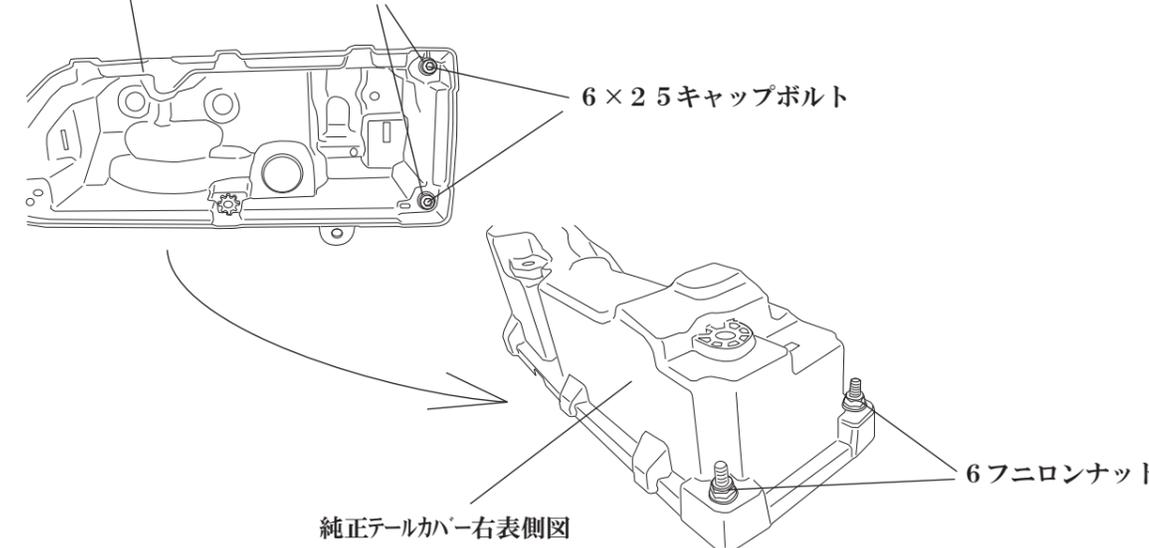
キャップ (φ12.5)
水が入らない様に奥まで入れて下さい。

- 3 2で外した純正テールカバーに付属の6×25キャップボルトを裏側からセットし、表側から6フニロンナットにて止めて下さい。(後で緩まない様に締めて下さい。)

純正テールカバー右内側図

6 SW + 6 平W

6×25キャップボルト

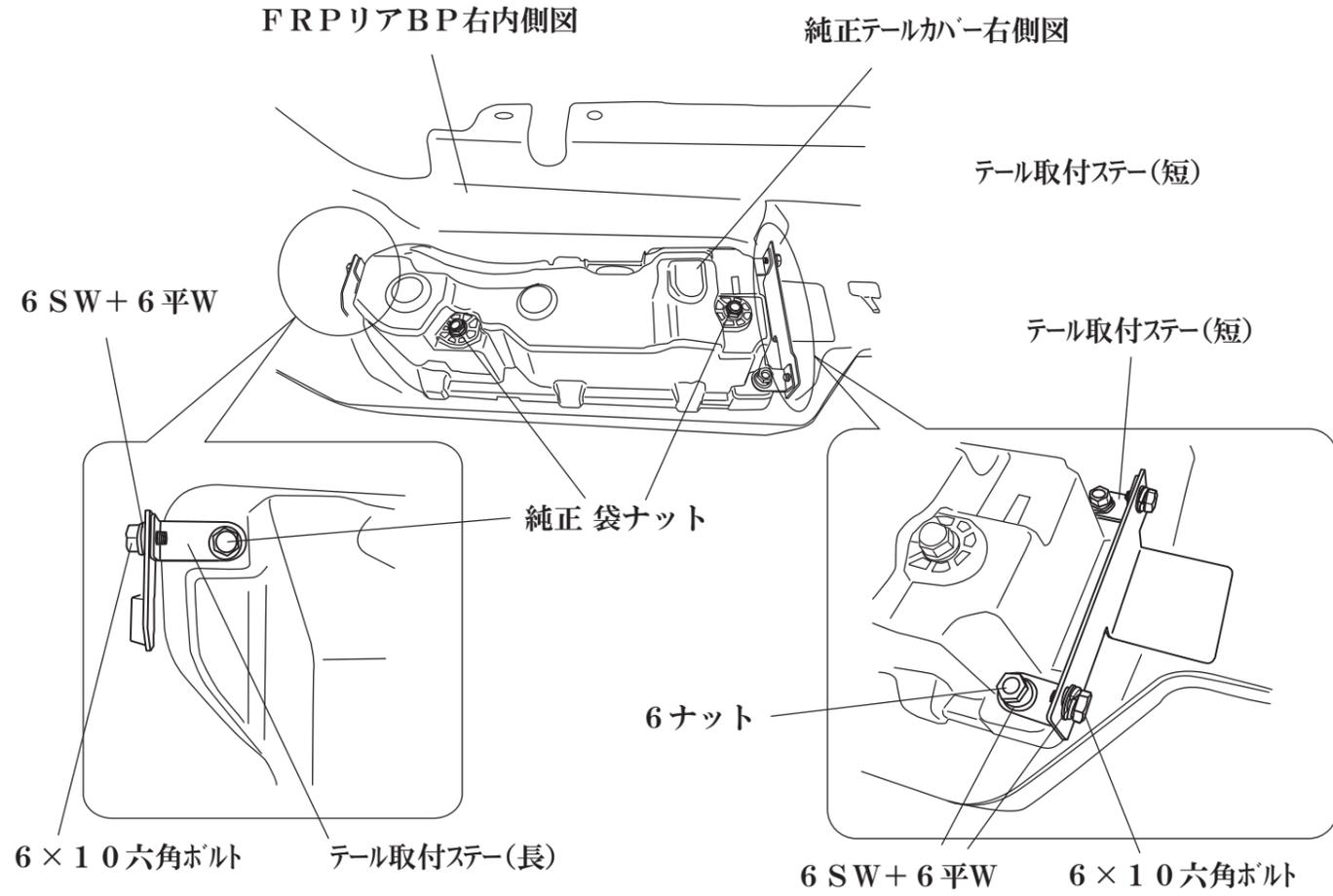


純正テールカバー右表側図

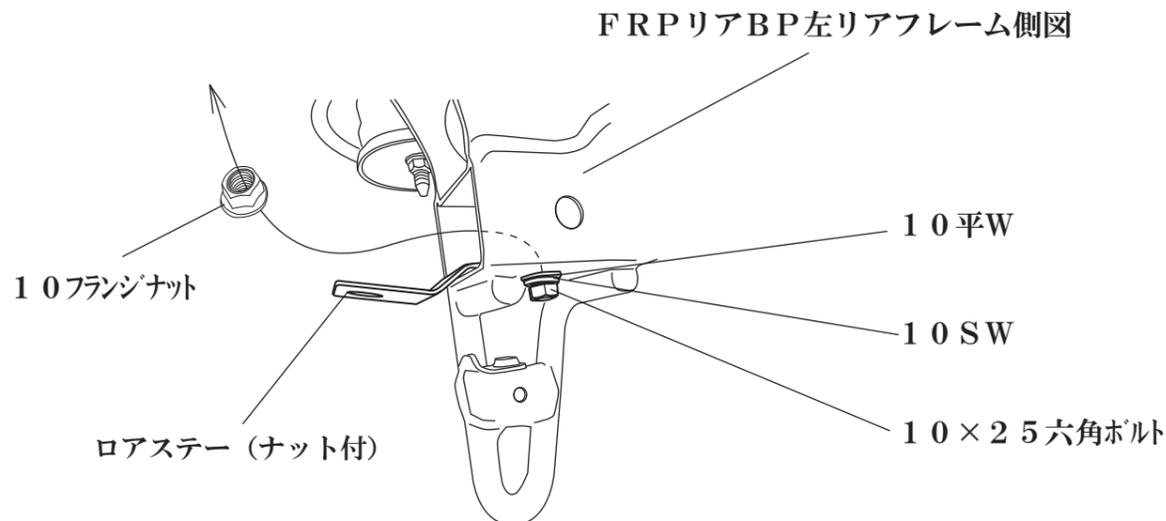
6フニロンナット

JB64 FRPリアBP

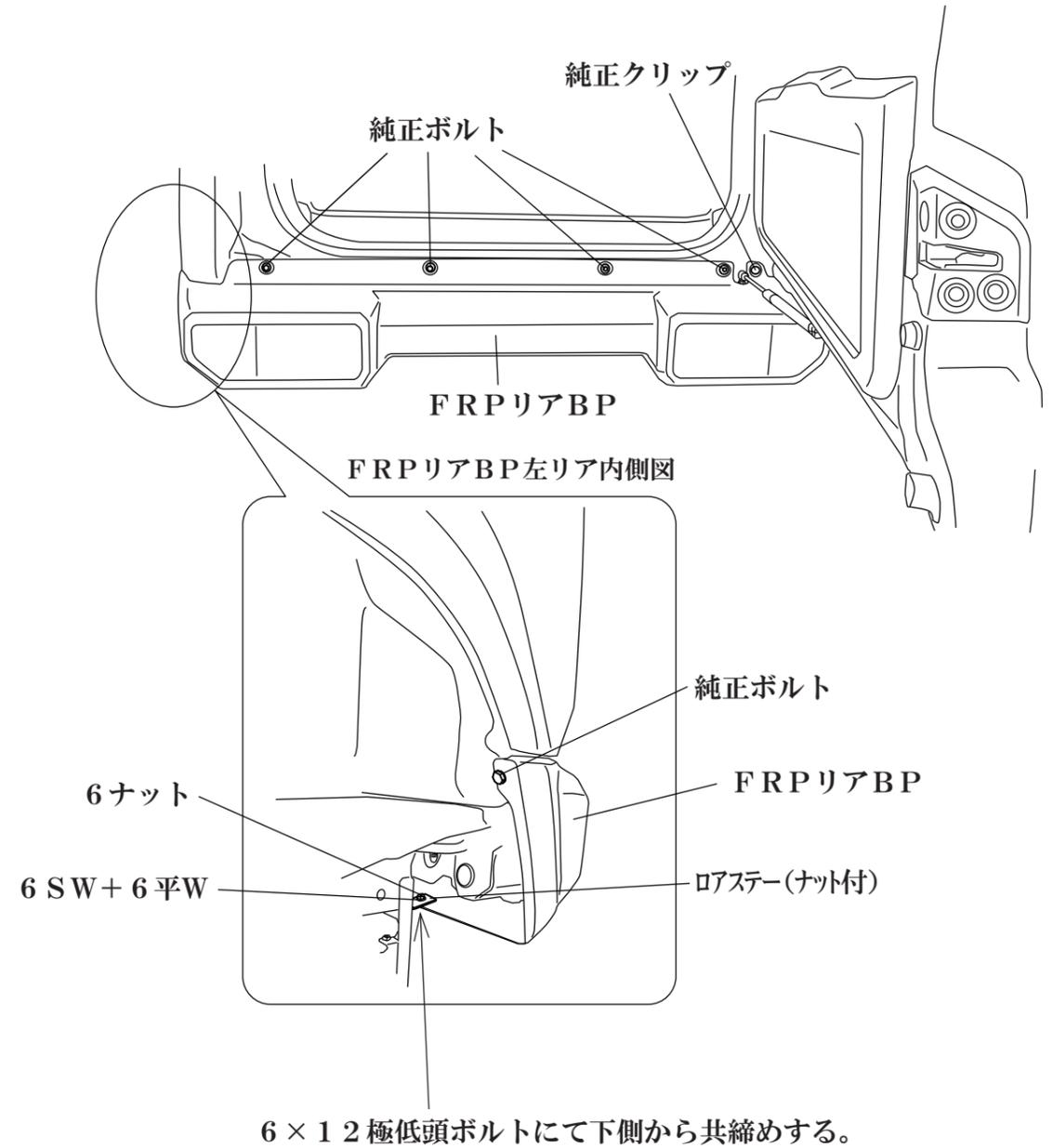
- 4 FRPリアBPに純正テールを表側から入れ、裏側からカバーをはめて純正の袋ナットで止めて下さい。
次に、テールステー(長)(短)を図を参考に仮止めして下さい。



- 5 4の仮止めが出来たらテールランプの出幅を調整し、本締めして下さい。
6 外した配線を各テールランプに接続し、FRPリアBPに付いているコードクランプを利用し固定して下さい。
7 ロアステーを車体フレームに付属の10 x 25ボルトを使用し仮止めして下さい。



- 8 FRPリアBPを車体に合わせ、車体側と配線を接続後、純正ボルトとクリップにて仮止めして下さい。
次にロアステーとFRPリアBPを付属の6 x 12極低頭ボルトにて仮止めして下さい。



- 9 全ての仮止めが出来たら何処にも干渉していないかを確認し、バランスを見ながら本締めして下さい。
10 テールランプの点灯チェックを行って下さい。